

Microsoft 365 二要素認証操作マニュアル (第 1.3 版)

情報メディアセンター

2024.7

目次

① 電話もしくはショートメール(SMS)による認証.....	4
② スマートフォンアプリによる認証.....	7
③ 機種変更でスマートフォンや電話番号を変更したい場合.....	11
④ よくある質問(FAQ)	12

摂南大学の Microsoft 365 における二要素認証について

このマニュアルではスマートフォンもしくは電話を使った二要素認証の設定方法を説明します。
作業は10分程度で完了します。

摂南大学の Microsoft 365 における二要素認証は2種類が設定できます。

①は必ず行ってください。

①電話もしくはショートメール(SMS)による認証

ID・パスワードに加え、ショートメール(SMS)や電話応答による認証方式です。
必ず設定してください。

②スマートフォンアプリによる認証

ID・パスワードに加え、端末に表示された2桁の数字をスマートフォンアプリに入力する認証方式です。海外など電話が使えない場合に備え②を設定してください。

①を設定せず②のみを設定している場合、機種変更や端末紛失時にサインインができなくなるのでご注意ください。なお、①と②を設定した場合、②が優先されます。

二要素認証とは

本マニュアルでの「認証」とは、システムを利用するユーザーが本人かどうかを識別することを指します。

Microsoft 365 における従来の認証は、IDとパスワードだけの認証方法でしたが、IDとパスワードが漏洩した場合、学外から第三者によるなりすましや不正ログインができてしまいます。二要素認証では、IDとパスワードだけの認証方法に別要素の認証方法を組み合わせることで、第三者によるなりすましや不正ログインを防ぐことができます。



① 電話もしくはショートメール(SMS)による認証

- ①-1. 下の [二要素設定ボタン](#)、もしくは、以下のQRコードを読み込み、大学のアカウントでサインインします。
<https://www.setsunan.ac.jp/m365mfa/> からでもアクセスできます。

Microsoft 365
二要素設定ボタン



※機種により画面のレイアウトや文言が多少異なりますが、適宜読み替えてください。

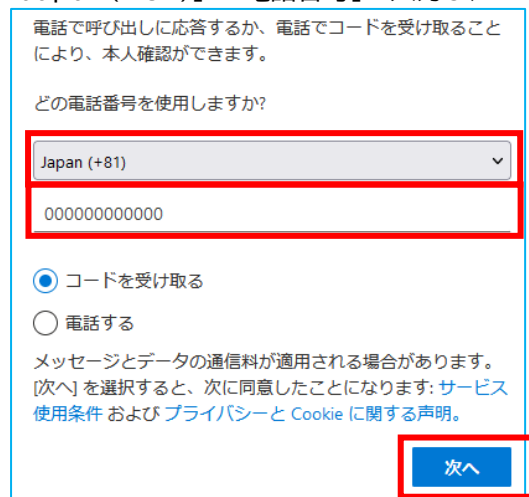
- ①-2. 「次へ」を選択します。

- ①-3. 「別の方法を設定します」を選択します。

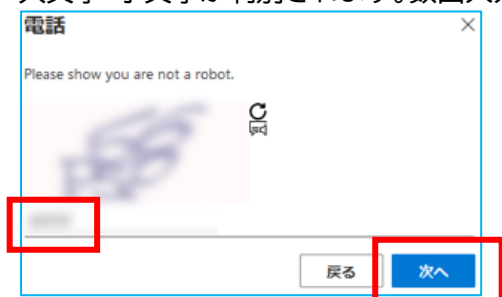
- ①-4. 「方法を追加します」から「電話」を選択し「追加」を選択します。

「次へ」を押してしまった場合でも、画面下の「別の方法を設定します」を選択すれば問題ありません。

①-5.「Japan(+81)」と「電話番号」を入力し、「コードを受け取る」を選択し、「次へ」を選択します。

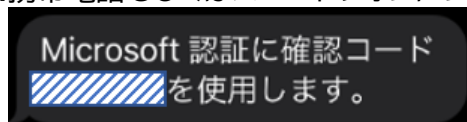


①-6.表示された英数字をテキストボックスに入力し、「次へ」を選択します。
大文字・小文字が判別されます。数回入力を求められることがあります。

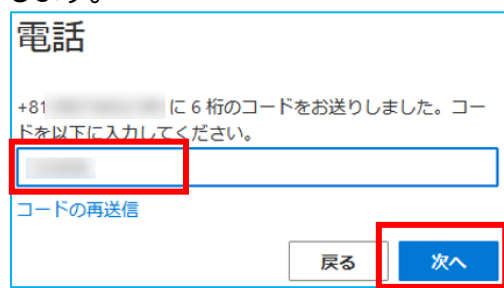


※この画面は表示されない場合があります。

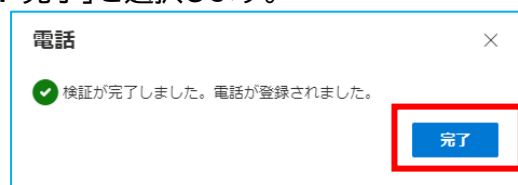
①-7.携帯電話もしくはスマートフォンにショートメール(SMS)が届きます。



①-8.届いたショートメール(SMS)の [masked] に記載されている6桁の数字を入力し、「次へ」を選択します。



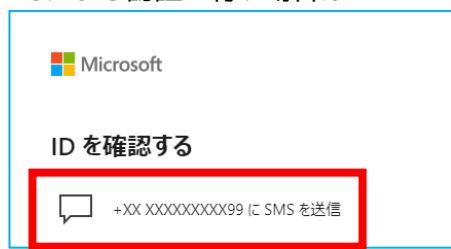
①-9.「完了」を選択します。



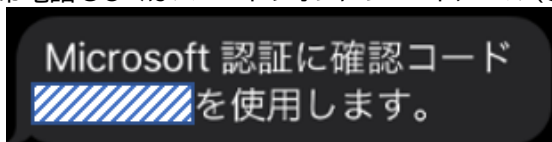
以上です。

二要素認証の開始日以降、学外ネットワークからMicrosoft 365にサインインする際は、以下のような画面が表示されるようになります。「SMS」または「電話応答」のいずれかの方法で認証を行ってください。

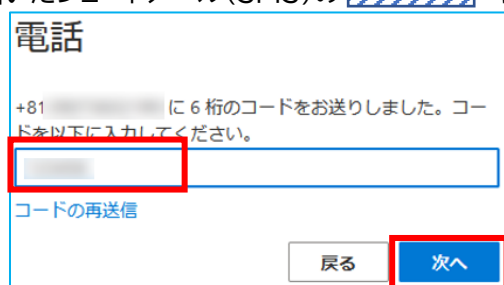
■SMSによる認証を行う場合は「XXXXXXにSMSを送信」を選択します。



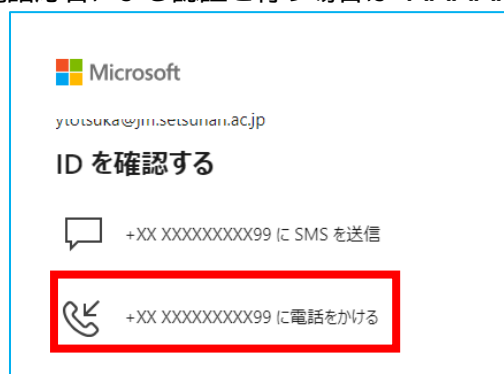
携帯電話もしくはスマートフォンにショートメール(SMS)が届きます。



届いたショートメール(SMS)の  に記載されている6桁の数字を入力し、「次へ」を選択します。



■電話応答による認証を行う場合は「XXXXXX に電話かける」を選択します。



登録した電話番号に電話がかかりますので、応答すると以下のようなアナウンスが流れます。
「マイクロソフトのサインイン確認システムをご利用いただきありがとうございます。確認を完了するために、「#」を押してください。～」

案件に従い、「#」を押し電話を切ります。
※一定時間入力が無いと、「ただいまサインインすることができません。しばらくしてからもう一度やりなおしてください。」と案内され、通話が終了します。その場合はもう一度最初からやり直してください。

② スマートフォンアプリによる認証

②-1.OSにより以下のQRコードを読み込み、Microsoft Authenticatorをインストールします。



②-2.インストール後、「Microsoft Authenticator」を起動します。
※以下の画像はiPhoneの場合です。「開く」を選択します。



②-3.「承諾する」を選択します。



②-4.「続行」を選択します。

Microsoft Authenticator の品質向上にご協力ください

このアプリの品質向上に協力するために、個人データ以外のデータをさらに Microsoft が収集できるようにすることもできます。

いつでも [設定] ページでこれをオンまたはオフにできます。

☐ このアプリの品質向上に協力するためにアプリ使用状況データを共有する

続行

Microsoft プライバシー ステートメント

②-5.「職場または学校アカウントの追加」を選択します。

Microsoft アカウントでサインインすると、保存されているすべてのパスワード、アドレス、その他のオートフィル情報をこのデバイスで使用できます。

☒ **職場または学校アカウントの追加**

☐ QR コードをスキャンします

②-6.大学のアカウントでサインインします。

 **Microsoft**

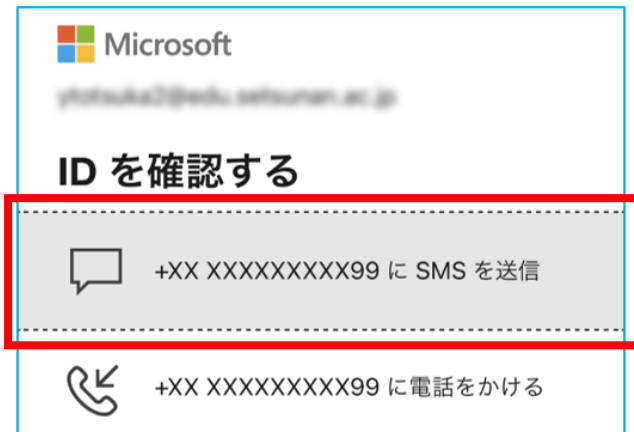
サインイン

電子メールアドレスまたは電話番号

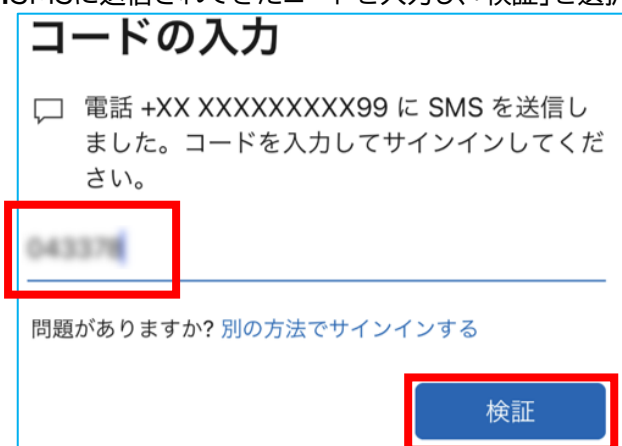
アカウントにアクセスできない場合

次へ

②-7.①. で設定した電話番号に「SMSを送信」を選択します。



②-8.SMSに送信されてきたコードを入力し、「検証」を選択します。



②-9.通知設定の「許可」を選択します。



②-10.「続行」を選択します。



以上です。

二要素認証の開始日以降、学外ネットワークからMicrosoft 365にログインする際は、以下のような画面が表示されるようになります。

その都度、スマートフォンのAuthenticatorアプリを開き、表示されている数字を入力し、「はい」をタップしてください。※予め、Authenticatorアプリから通知機能を許可している場合は、通知から開くことができます。

「今後30日間はこのメッセージを表示しない」にチェックを入れることで、30日間の多要素認証をスキップすることができます。

The image shows a Microsoft login screen with the following elements:

- Microsoft logo at the top left.
- Blurred text below the logo.
- Section header: **サインイン要求を承認** (Approve sign-in request).
- Icon of a person with a plus sign and text: Authenticator アプリを開き、表示されている番号を入力してサインインします。(Open the Authenticator app and enter the number displayed to sign in).
- A blurred image of the Authenticator app showing a number.
- Text: アプリに数字が表示されませんか? 最新バージョンにアップグレードしてください。(Does the app not display numbers? Upgrade to the latest version.)
- Two checkboxes for the option: **今後 30 日間はこのメッセージを表示しない** (Don't show this message for the next 30 days). The first checkbox is unchecked, and the second is checked. A blue arrow points from the first checkbox to the second.
- Text: Microsoft Authenticator アプリを現在使用できません (You cannot currently use the Microsoft Authenticator app).
- Link: [詳細情報](#) (More info).

③ 機種変更でスマートフォンや電話番号を変更したい場合

③-1. 下の二要素設定ボタン、もしくは、以下のQRコードを読み込み、大学のアカウントでサインインします。
<https://www.setsunan.ac.jp/m365mfa/>からでもアクセスできます。

Microsoft 365
二要素設定ボタン



※機種により画面のレイアウトが多少異なりますが、適宜読み替えてください。

③-2. 左メニューから「セキュリティ情報」を開きます。変更する内容により、手順がかわります。

電話番号の変更であれば、③-2. 1へ

スマートフォンの変更であれば、③-2. 2へ

③-2. 1 「電話」欄の「変更」をクリックします。

+ サインイン方法の追加			
電話		変更	削除
パスワード	最終更新日時: 17時間前	変更	
Microsoft Authenticator 多要素認証 (MFA) をプッシュする	iPhone 11 Pro		削除

以降の手順は、①-4 からの同じ手順です。

③-2. 2 スマートフォンの変更の場合は、「削除」をクリックします。

+ サインイン方法の追加			
電話		変更	削除
パスワード	最終更新日時: 17時間前	変更	
Microsoft Authenticator 多要素認証 (MFA) をプッシュする	iPhone 11 Pro		削除

③-2. 3 「OK」をクリックします。

認証アプリの削除

ご使用のアカウントでこの方法を削除しますか?

OK キャンセル

スマートフォンから Microsoft Authenticator アプリを起動後、画面上部の+ (プラス) ボタンを選択し、②-5 からの手順と同じです。

④ よくある質問(FAQ)

- Q.1 スマートフォン(モバイルアプリ)による認証と電話もしくはショートメール(SMS)による認証があるが、両方とも設定する必要があるか？
- A.1 トラブルが少ない SMS は必ず設定してください。必要に応じて、スマートフォン(モバイルアプリ)による認証も設定してください。
- Q.2 スマートフォン(モバイルアプリ)による認証と電話もしくはショートメール(SMS)による認証を両方設定した場合は、どちらが優先されるか？
- A.2 スマートフォン(モバイルアプリ)による認証が優先されます。変更はできません。
- Q.3 学内からアクセスしたにも関わらず、二要素認証を要求された、何故か。
- A.3 eduroam もしくは、ポケット Wi-Fi やキャリア回線によるテザリングの場合は、学内からのアクセスにはなりません。
- Q.4 登録していたスマートフォンを忘れてしまい(紛失してしまい)、モバイルアプリ認証も電話認証もできない。今すぐ使いたい、どのようにすればよい？
- A.4 二要素認証の考え方は本人の記憶(パスワード)と所有物(スマートフォンなど)による認証です。所有物を無くした場合、認証することができません。どうしてもやむをえない場合は、情報メディアセンターまでご連絡ください。
- Q.5 MicrosoftAuthenticator アプリを使って認証をしています、承認の要求がアプリに届きません。
- A.5 以下の原因が考えられますので、設定を見直してください。
- ・MicrosoftAuthenticator アプリを削除した。
→「②スマートフォンアプリによる認証」から設定してください。
 - ・MicrosoftAuthenticator アプリからの通知設定を無効にしている。
→使用するデバイスの設定からアプリからの通知を有効化してください。
 - ・学内ネットワークからアクセスしている可能性があります。
→二要素認証は不要のためそのままお使いください。
- Q.6 二要素認証の設定を行いました、そのままサインインできてしまう。運用開始日までに設定できたか確認したい。
- A.6 手順書①-1 のリンクもしくは QR コードから二要素認証の設定画面を開こうとすると二要素認証を要求されますので、確認してください。
- Q.7 すでに MicrosoftAuthenticator をインストールしているがインストールは必要か。
- A.7 再インストールは不要です。スマートフォンから Microsoft Authenticator を起動後、画面上部の+(プラス)ボタンを選択し、手順書②-5 から進めてください。